

平成 29 年第 2 回可児市議会定例会 一般質問通告一覧表 6 月 9 日 (12 日・13 日)

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
1	勝野 正規 (真政会)	<p>1. <u>災害時の情報伝達手段について (総務部長)</u>  <u>一括答弁方式</u>                      いつやってくるか分からない、大規模地震、豪雨災害、土砂災害等が想定される中で、地域住民への情報伝達手段を強化すべきである。</p>
2	大平 伸二 (真政会)	<p>1. <u>要援護者防災と災害がれき処理計画を問う (総務部長・市民部長)</u>  <u>一括答弁方式</u>                      本市まちづくりビジョンの重点施策にある、要援護者向け防災、減災の取り組みについてお尋ねします。併せて災害復旧のために必要不可欠な災害がれきの処理計画と早期撤去についても質問します。</p>
3	渡辺 仁美 (市民の声)	<p>1. <u>ゴルフのまち可児への施策の推進 (観光経済部長・市民部参事)</u>  <u>一問一答方式</u>                      観光交流とまちづくり、との観点から提言を続けてきた。今回は、ゴルフのまち可児に向けてゴルフツーリズムが始まるような施策の推進を願い、質問する。</p> <p>2. <u>可児市の多国籍多様性を活かすのは日本語の習熟から (教育長)</u>  <u>一括答弁方式</u>                      小学校英語教育への提言を続けてきた。今回は逆の立場の外国籍児童についてその日本語習熟度が、就学後の学習意欲や生活習慣、その後の進学や就労の質に反映されることに着目し、取り組みや今後の方針について問う。</p>
4	富田 牧子 (日本共産党 可児市議団)	<p>1. <u>総合会館分室廃止について (総務部長)</u>  <u>一括答弁方式</u>                      市公共施設等マネジメント基本計画では、総合会館分室は廃止されることになっている。ここには多くの団体が入っているが、移転先でも、これまでの活動を継続・発展できるか、また跡地はどう活用する予定かを問う。</p> <p>2. <u>虹ヶ丘団地の公園改修を (建設部長)</u>  <u>一括答弁方式</u>                      帷子地区虹ヶ丘団地では、若い世代の新規入居に伴って、子ども達が大幅に増加している。ところが、安心して遊ばせることができる公園が少ない。大型遊具の設置や公園の改修を早急に行うべきだ。</p> <p>3. <u>教育勅語は現代社会で通用させてはならない (教育長)</u>  <u>一括答弁方式</u>                      教育勅語は、1948 年に国会で全会一致で排除・失効決議がされたものである。それにもかかわらず、安倍政権は本年 3 月、教育勅語の学校での使用を容認する驚くべき国会答弁を行った。この件での見解を求める。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
5	川上 文浩 (誠颯会)	<p>1. 公民館のコミュニティセンター化について (市民部長)</p> <p>一括答弁方式</p> <p>平成 30 年 4 月より市内 14 の公民館をコミュニティセンター化に移行する手続きが進んでいる。市民からは、何がどのように変わるのか分からないとの声が上がっている。今後のスケジュールと主な変更点について問う。</p> <p>2. 大森台 (櫻ヶ丘) の宅地開発事業の経緯と今後について (建設部長)</p> <p>一括答弁方式</p> <p>大森台 (櫻ヶ丘) 宅地開発事業が進んでいるが、全国各地で砂利採取後の開発が放置されるケースがみられる。今回の開発は大丈夫なのか。</p>
6	山田 喜弘 (可児市議会 公明党)	<p>1. 本市の窓口業務の利便性向上を問う (総務部長・福祉部長・企画部長)</p> <p>一問一答方式</p> <p>住民票などの交付申請を、北見市では「かんたん証明申請」で、窓口業務の利便性向上を果たした。本市も取り組んではどうか。また、市ホームページにおける情報提供の改善を求める。</p> <p>2. 災害時における避難所等のお湯等飲料の確保について (総務部長)</p> <p>一括答弁方式</p> <p>災害時において、避難所等のお湯等の確保が重要である。災害時対応型紙カップ式自動販売機の設置及び災害協定の締結について見解を問う。</p>
7	高木 将延 (誠颯会)	<p>1. 自治会活動の活性化につながる施策について問う (市民部長)</p> <p>一問一答方式</p> <p>地域活動の根幹をなす自治会活動を活性化させるため、成功事例を発表する場の開催や拠点づくり等、自治会を側面からサポートし各自治会が抱える様々な問題に対応する為の施策について問う。</p>
8	山根 一男 (市民の声)	<p>1. 可児市かわまちづくりをどう進めるか。(建設部長・観光経済部長)</p> <p>一問一答方式</p> <p>本年 3 月に『可児市かわまちづくり基本計画』が策定された。その目的や、今後の推進計画、市民や外来者への周知方法等について聞く。</p> <p>2. 地域の安全・安心を高めるには (総務部長)</p> <p>一問一答方式</p> <p>「地域の安全・安心」を脅かす事案が当市周辺でも起きている。客観的にみて当市の安全安心はどれだけ担保されているだろうか。セーフコミュニティという地域安全に関する国際認証があるが、参考にしてみてもどうか。</p>

No.	質問者	質問項目（答弁者）
9	田原 理香 （誠颯会）	1. 指定管理者制度導入から一年後の児童センターについて（こども健康部長） 一括答弁方式 児童センターが指定管理となり一年が経過。「地域との連携・協働体制の強化、安心して遊べる場の提供、より地域に合った館の運営」などが充実してくると期待されるが、現状はどうなっているか。
10	野呂 和久 （可児市議会公明党）	1. さつきバス等の利用者の利便性について（建設部長） 一問一答方式 本市は高齢化社会の進展に伴い、高齢者や自動車を運転しない方の生活や社会参加の為に足として「さつきバス」の運行を開始しました。さつきバス利用者の更なる利便性向上に向けて、本市の取り組みを問う。
11	伊藤 健二 （日本共産党可児市議団）	1. リニア建設問題・事業者への市対応を問う（建設部長） 一括答弁方式 リニア建設での掘削残土置場は一刻も放置できない。鉄道事業者の誠実な対応が求められている。住民生活や環境の破壊を極力防止し残土置場での土砂災害等を未然に防ぐため情報公開がなされるべきだ。  2. 介護保険法の今後と「サービス付き高齢者向け住宅」について（福祉部長） 一括答弁方式 地域包括ケア強化を名目に国は利用料の一部3割負担等介護保険法の一層の改悪をねらう中、「サ高住」の介護施設化が進んでいる。可児市ではどのような現況か尋ねる。
12	中村 悟 （真政会）	1. ジュニア育成について問う（教育長・市民部参事） 一括答弁方式 東京OPの開催決定を機に多くの自治体が、選手の発掘育成を行う事業に取り組んでいる。可児市からも才能あるスポーツ選手を輩出すると共にスポーツ環境の充実を図る事が重要だと考えるが市の考えを問う。  2. 駅前拠点施設の進捗状況について確認（建設部長・こども健康部長） 一括答弁方式 駅前拠点施設の工事が進みよいよ施設の姿が見えてきた。近隣の住人をはじめ多くの市民が関心を寄せている。現在の進捗状況を確認する。

この一覧表は、議員から提出された発言通告書の件名・要旨欄からそのまま掲載したものです。